



令和8年度 採用4年目職員研修 実施要領

- 目的 組織の中での役割を理解し、住民や上司・後輩の想いや状況を感じ取る力を育み、多様な価値観を理解する力を持つ職員を育成する。
- 対象者 勤務年数4年目の職員
- 定員 各60人

| 日程 | | 会場 | 備考 | 形式 |
|-------|----------------|---------|--|--|
| 10:30 | ●Aコース 5月14日(木) | 高知県自治会館 | ○事前課題 あり(当日持参) ○持参物 職場でお使いの名札 筆記用具 |   |
| } | ●Bコース 5月15日(金) | | | |
| | ●Cコース 7月9日(木) | | | |
| | ●Dコース 9月3日(木) | | | |
| 15:30 | ●Eコース 9月4日(金) | | | |

カリキュラム

| | |
|--------------------|--|
| コミュニケーション (聴く力) | 概要 : 相互理解を促進するために傾聴力を身につけ、住民対応力や職場内コミュニケーションの質を高める。 |
| | A・Bコース 講師 : 株式会社人生は上々だ 代表取締役社長 村上 モリロウ 講師から : みんな、「知らない」から、集まらないし、力を貸さないし、買わないし、良くしない。それは無関心ではなく、「未認知」が原因です。未認知を解決する手段がアイデアのあるクリエイティブです。私はあらゆる課題に対する未認知を、「知りたい」に変えていくことから、地域はより良く変わっていくと考えています。 |
| | Cコース 講師 : 株式会社HYAKUSHO 代表取締役 湯川 致光 講師から : 仕事のやり方もだいぶわかってきた。組織の良いところと良くないところも何となくわかってきた。さて、これからのキャリアをどう考えるのか？自分の強みをどうつくっていくのか？それは出来るだけ多くの他者と会うことで見えてきます。他者のことを考えていたら、自ずと自分が見えてくるという逆説。今回の研修はそのようなきっかけを得られると思います。 |
| | D・Eコース 講師 : 株式会社NINO 代表取締役 二宮 敏 講師から : いつも何気なく通っている道や、まちの風景、隣に住む人。当たり前の日常も、少しだけ意識を向け、視点や関心をもつことで、全く違って見えてきます。行政職員として地域を見る前に、一人の生活者として、そのまちにすでにある豊かさに気づくこと。その気づきが、これからの仕事や、まちづくりに向き合う姿勢を、静かに、しかし確実に変えていきます。この研修が、そんな一歩を踏み出すきっかけになればと思います。 |
| | ファシリテーター : 株式会社HYAKUSHO 代表取締役 湯川 致光 経済産業省 四国経済産業局 資源エネルギー環境部 エネルギー対策課 課長 椿原 信雄 テラロック主宰/東かがわ市地域経営機構 理事長 寺西 康博 |

※講師とファシリテーターの2名体制で研修を実施します。

| | コース | 講師 | ファシリテーター |
|--------------|-----|---------|----------|
| 各コース 登壇者表 | A | 村上 モリロウ | 湯川 致光 |
| | B | 湯川 致光 | 寺西 康博 |
| | C | 湯川 致光 | 椿原 信雄 |
| | D | 二宮 敏 | 椿原 信雄 |
| | E | 二宮 敏 | 寺西 康博 |